

# 令和6年度の事業について <<都市整備部>>

「万博成功に向けた準備の総仕上げと万博をインパクトにした大阪の成長の実現」「自然災害への対応力強化」「ひとと環境にやさしい住まいとまちの実現」「ストックマネジメントの推進による府民サービスの向上」に向け、都市整備行政を推進する。

**令和6年度当初予算 …… 3,067 億円** (R5 : 3,511 億円 特別会計含む)

## <<万博成功に向けた準備の総仕上げと万博をインパクトにした大阪の成長の実現>>

R6当初 : 452 億円 (R5当初 : 481 億円)

- |  |                 |
|--|-----------------|
| (1) <b>万博成功に向けた準備の総仕上げ</b> ⇨ 主要事業 1            | R6当初 : 7 億円     |
| ・ライドシェア、都市格向上のための環境整備、景観資源の魅力発信                | (R5当初 : — )     |
| (2) <b>新交通サービスの確立と移動の利便性向上</b> ⇨ 主要事業 2        | R6当初 : 6 億円     |
| ・新モビリティ、MaaS の促進、UD タクシーの普及促進                  | (R5当初 : 1 億円)   |
| (3) <b>大阪のポテンシャルを活かした魅力あるまちづくりの推進</b> ⇨ 主要事業 3 | R6当初 : 439 億円   |
| ・都市の骨格を形成する道路整備の推進                             | (R5当初 : 480 億円) |
| ・公共交通戦略路線の推進 (なにわ筋線、大阪モノレール延伸) など              |                 |

## <<自然災害への対応力強化>>

R6当初 : 479 億円 (R5当初 : 476 億円)

- |                                    |                 |
|------------------------------------|-----------------|
| (4) <b>地震・津波対策の推進</b> ⇨ 主要事業 4     | R6当初 : 120 億円   |
| ・三大水門の更新、密集市街地対策、都市基盤施設・建築物の耐震化 など | (R5当初 : 124 億円) |
| (5) <b>治水対策・土砂災害対策の推進</b> ⇨ 主要事業 5 | R6当初 : 360 億円   |
| ・寝屋川流域総合治水対策 など                    | (R5当初 : 352 億円) |

## <<ひとと環境にやさしい住まいとまちの実現>>

R6当初 : 866 億円 (R5当初 : 1,339 億円)

- |  |                   |
|--|-------------------|
| (6) <b>誰もが安心できるくらしの確保と環境配慮の取組</b> ⇨ 主要事業 6 | R6当初 : 866 億円     |
| ・まちのバリアフリーや道路通行空間の整備                       | (R5当初 : 1,339 億円) |
| ・雑居ビル火災対策                                  |                   |
| ・カーボンニュートラル など                             |                   |

## <<ストックマネジメントの推進による府民サービスの向上>>

R6当初 : 770 億円 (R5当初 : 748 億円)

※一部再掲

- |   |                 |
|---|-----------------|
| (7) <b>都市基盤施設長寿命化計画の更新と更なる効率的・効果的な維持管理の推進</b> | R6当初 : 770 億円   |
| ⇨ 主要事業 7                                      | (R5当初 : 748 億円) |
| ・都市基盤施設の維持管理                                  |                 |
| ・民間活力の導入 など                                   |                 |

その他 (繰出金、人件費等) R6当初 : 607 億円 (R5当初 : 553 億円)

「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」の実施 R5補正 : 247 億円

# 万博成功に向けた準備の総仕上げ

～安全・安心やおもてなし等の受入環境の整備～

連絡先	新交通施策推進課
	ライドシェア事業推進グループ
	課長補佐 西村、主査 前垣
	内線 4981 直通 4397-4190
	道路整備課 計画グループ
	課長補佐 伊吹、主査 水井
	内線 3993 直通 6944-9275

開催まで1年余りとなった2025年大阪・関西万博の成功に向けた総仕上げとして、ライドシェアの導入や都市格向上のための環境整備を行い、万博を訪れる方々に安全・安心で快適なおもてなし等を提供できるよう受け入れに向けた準備に取り組みます。

## 【令和6年度事業のトピックス】

### 1 ライドシェアの導入に向けた環境整備

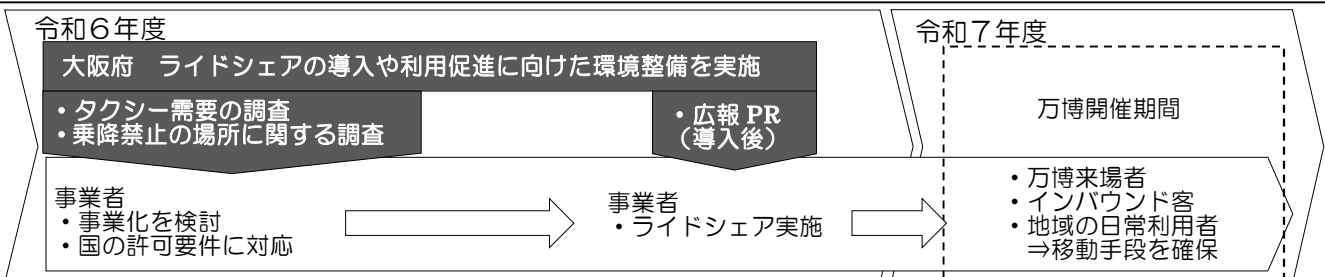
万博時の交通需要の増加などに対応するため、ライドシェアの導入に向けた環境整備に取り組みます。

#### 1 ライドシェアの導入に向けた環境整備

知事重点事業（新規）

R6当初：0.4億円

◆タクシー運転手の不足や高齢化が進展する中で、万博時の交通需要やインバウンド需要の増加などに対応し、府民の移動の自由を守るため、ライドシェアの導入に向けた環境整備に必要となる調査や広報PRを実施します。



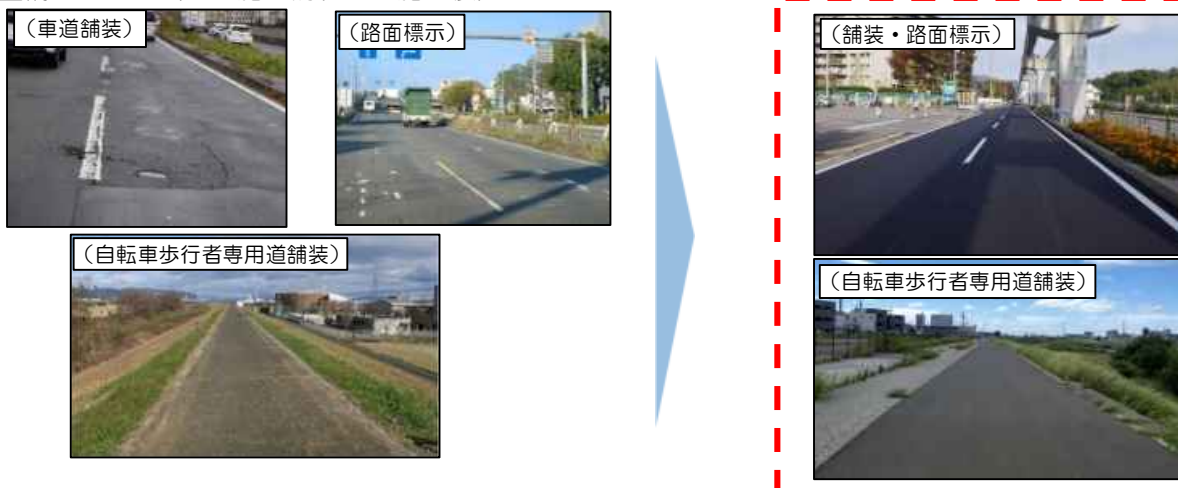
#### 2 都市格向上のための環境整備

知事重点事業（新規）

R6当初：6.8億円

◆万博来場者が円滑かつ快適に会場までアクセスできるよう、府が管理する車道や自転車歩行者専用道において、視認性向上や快適性向上のための環境整備を実施します。

整備イメージ（左：施工前、右：施工後）



### 3 景観資源の魅力発信

知事重点事業（新規）

R6当初：107万円

◆府民等の景観に対する愛着や関心を高め、景観資源を活用し、万博来訪者の周遊性を高めるとともに機運醸成を図るため、「ビュースポットおおさか」等の大阪の景観魅力を府内外に発信します。

〔ビュースポットおおさか（例）〕



大阪湾を眺めるさきしまコスモタワー展望台



大阪国際空港と飛行機を眺める千里川土手



酒蔵のまちなみを眺める高野街道

### 4 予算額

○一般会計 7億1,714万円

（R5年度当初予算：－）

# 新交通サービスの確立と 移動の利便性向上

～より便利な、よりスマートな移動～

連 絡 先	新交通施策推進課
	新モビリティ整備グループ
	参事 松原、主査 宇都宮
	内線 4966 直通 4397-4142
	交通計画課 交通計画推進グループ
課長補佐 青野、主査 若元	
	内線 6779 直通 6944-6779

便利でスマートな新しい移動サービスを実現するため、万博で運行される自動運転をはじめとする新技術を活用して、新モビリティの導入検討や公共交通MaaSの促進等に取り組みます。

## 【令和6年度事業のトピックス】

### 1 新モビリティの導入検討

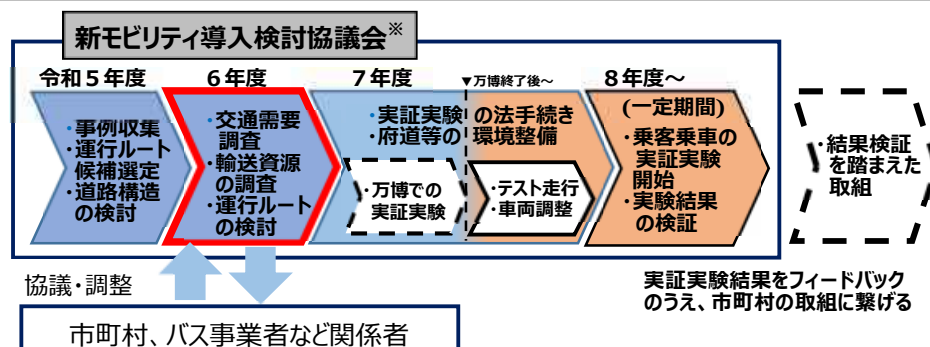
万博後の南河内地域における自動運転バスの実証実験の開始に向けて、必要な調査等を実施します。

### 1 新モビリティの導入検討

知事重点事業（新規）

R6当初：0.4億円

◆交通事業者の運転手不足など地域の交通課題の解決に向け、万博で運行される自動運転バスを活用して、南河内地域において実証実験開始をめざします。令和6年度は交通需要調査や運行ルートの検討をはじめとする必要な調査等を実施します。



OsakaMetro が万博で導入予定の自動運転バス(OsakaMetro 提供)

※ 構成員は、大阪府新交通施策推進課、Osaka Metro の関係部署

### 2 公共交通MaaS促進事業の推進

知事重点事業（継続）

R6当初：0.4億円（R5当初：0.7億円）

- ◆府民・来阪者の移動の利便性を向上させる MaaS の取組を強力に進めるため、交通事業者のキャッシュレス化の取組を促進します。
- ◆QRコードやクレジットカードのタッチ決済、生体認証システムの導入などを行う鉄道事業者に対し、補助を行います。

※ QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です。



泉北高速 和泉中央駅（令和4年度事業にて設置）



MaaS（マース：Mobility as a Service）とは・・・  
 スマホアプリ又はwebサービスにより、地域住民や旅行者一人ひとりのトリップ単位での移動ニーズに対応し、複数の公共交通やそれ以外の移動手段の最適な組合せについて検索・予約・決済等を一括で行うサービスを基本としており、AI等の技術革新やスマートフォンの普及を背景に、公共交通の分野におけるサービスを大きく変える可能性がある。

（令和5年版 国土交通白書より）

### 3 ユニバーサルデザインタクシー普及促進事業の推進

知事重点事業（継続）

R6当初：5.0億円（R4補正：4.5億円）

◆万博開催前の令和6年度末までに、府内タクシー総台数の約25%をユニバーサルデザインタクシーとすることを目標に、対象車両を購入する事業者に1台あたり30万円を上限に購入費を補助します。

※令和5年度に引き続き、国と府の補助により最大90万円の補助が受けられます。



ユニバーサルデザインタクシー  
（出典：国土交通省ホームページ）



ユニバーサルデザインタクシーとは・・・

車いす使用者に限らず、足腰の弱い高齢者、妊娠中の女性、ベビーカー使用者なども含め、みんなが使いやすいタクシーです。予約制の福祉限定による利用に限らず、街中で呼び止めて誰もが気軽に利用できます。

（国土交通省ホームページより）

### 4 予算額

○一般会計 5億7,568万円

（R5年度当初予算：7,000万円）

# 大阪のポテンシャルを活かした 魅力あるまちづくりの推進

～都市の交通機能や魅力の向上～

連絡先

道路整備課 計画グループ  
課長補佐 伊吹、主査 水井  
内線 3993 直通 6944-9275  
鉄道推進課 連立・鉄軌道グループ  
課長補佐 奥山、主査 櫻井  
内線 3975 直通 6944-7587

大阪・関西のさらなる成長・活力の実現に向け、広域的な高速道路ネットワークのミッシングリンク（未整備区間）の解消、府県間道路などの幹線道路の充実・強化、「広域鉄道ネットワークの充実」や公共交通戦略路線の着実な推進による「都市鉄道ネットワークの充実」、連続立体交差事業の推進をはじめとする「公共交通の利便性向上」などに取り組みます。

## 【令和6年度事業のトピックス】

### 1 新たに完成する路線・着手する路線など

府県間道路として、国道371号（石仏バイパス）が供用します。都市計画道路である大阪岸和田南海線（黒鳥工区）、豊中岸部線（岸部北工区）に新たに着手します。

### 2 南海高師浜線の高架化完成

南海本線・高師浜線（高石市）連続立体交差事業は、高師浜線が高架化し、本事業のすべての鉄道高架化が完了します。令和6年4月に高師浜線の運行を再開します。

## 1 大阪・関西の成長に向けた都市の骨格を形成する道路整備の推進

R6当初：76.8億円、外R5補正（6号）：6.4億円（R5当初：85.4億円）



府域の道路ネットワーク

## (1) 「大阪都市再生環状道路」の促進

【淀川左岸線（2期）・延伸部】

知事重点事業（継続）

- ◆大阪都市再生環状道路のうち、ミッシングリンク（未整備区間）となっている淀川左岸線（2期）・延伸部を整備することで、都心部の渋滞緩和や都市の活性化などが期待できます。
- ◆淀川左岸線（2期）は、2025年大阪・関西万博のアクセスルートとしての暫定的な利用も含め大阪市などが整備を進めており、また延伸部は国などにより整備が進められています。



標準断面図（シールドトンネル部）  
【淀川左岸線延伸部】



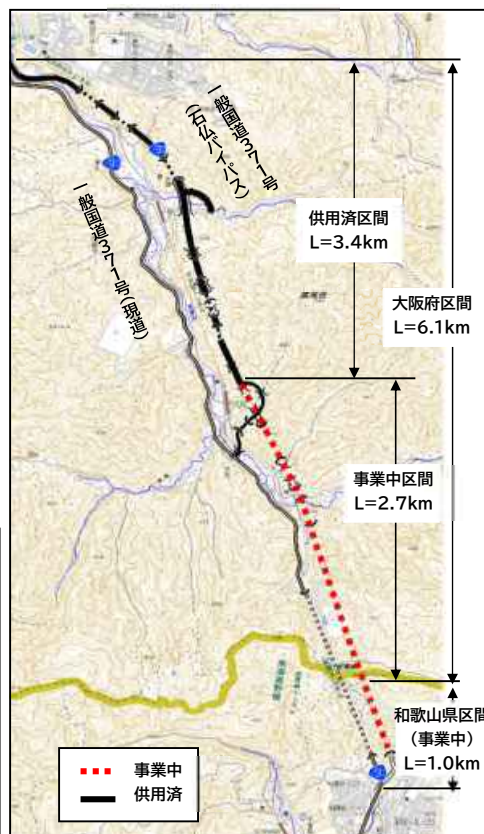
阪急電鉄直下のトンネル築造状況  
【淀川左岸線（2期）】

## (2) 道路ネットワークの機能強化

【国道371号（石仏バイパス）】

5か年加速化対策一部活用

- ◆国道371号は京奈和自動車道へのアクセス向上や府県間の交流促進に繋がる路線です。これまでに、事業延長6.1kmのうち3.4kmが供用済みであり、残る2.7kmでは、トンネル設備工事や舗装工事などを進めており、令和6年春の全線供用をめざしています。



府県間トンネル部付近の現況

国道371号 全体進捗図

- ◆（都）大阪岸和田南海線は、泉州地域を縦断し、国道 26 号や府道大阪和泉泉南線を補完し、大阪の骨格を形成する路線です。現在、（都）泉大津阪本線から（都）和泉中央線までの 1.0km 区間（府中工区）及び府道泉大津美原線から（都）北信太駅前線までの 0.7km 区間（上町工区）の早期完成に向けて事業を進めています。
- ◆令和 6 年度は、（都）池上下宮線から（都）泉大津阪本線までの 1.2km 区間（黒鳥工区）に新たに着手します。



府中工区現況



大阪和泉泉南線交通渋滞状況

## 2 骨格道路を相互につなぎ地域の交通を支える道路整備の推進

R6当初：88.0 億円、外 R5補正（6号）：1.4 億円（R5当初：105.7 億円）

- ◆（都）豊中岸部線は、国道 423 号（新御堂筋）及び府道大阪高槻京都線、都市計画道路十三高槻線を結ぶ北摂地域の重要な幹線道路です。現在、JR 東海道線岸辺駅の南側から十三高槻線までの 0.5km 区間（岸部南工区）の早期完成に向けて事業を進めています。
- ◆令和 6 年度は、名神高速道路北側から府道大阪高槻京都線までの 0.9km 区間（岸部北工区）に新たに着手します。



岸部南工区（阪急交差部）



岸部中工区と大阪高槻京都線の交差部



### 3 広域的な自転車通行環境の充実

R6当初：2.4 億円、外 R5 補正（6号）：0.2 億円（R5 当初：0.8 億円）

- ◆国内外からの来阪者が安全、快適に自転車で府内各地を周遊できるよう、大阪市や堺市などの関係機関と連携し、既存の大規模自転車道を活かした、広域的な自転車通行環境の充実を図ります。
- ◆万博開催に向けて令和6年度は、優先整備ルートにおける案内サイン等の整備を完了します。



選定したルート



整備イメージ

### 4 広域鉄道ネットワークの充実

R6当初：300万円（R5当初：300万円）

- ◆リニア中央新幹線・北陸新幹線の大阪までの早期着工・開業を実現するため、官民で組織する協議会により、国などへの働きかけや、機運醸成の取組などを実施します。



## 5 公共交通戦略路線の着実な推進 ～ 都市鉄道ネットワークの充実 ～

R6当初：165.5億円、外R5補正（6号）：43.1億円（R5当初：183.1億円）

### （1）なにわ筋線

知事重点事業（継続）

R6当初：58.8億円、外R5補正（6号）：7.7億円（R5当初：45.5億円）

- ◆ 関西国際空港と大阪・梅田間の所要時間が約10分～20分短縮されるなど、新大阪や大阪都心部と関西国際空港や大阪南部地域間のアクセス強化、沿線拠点開発の促進に寄与します。
- ◆ 令和12（2030）年度末の開業をめざし、令和6年度は用地補償や駅部工事などを行う整備主体の関西高速鉄道㈱に対し、出資・補助を行います。



中之島駅部（土留め工）



西本町駅部（道路占用状況）



JR 難波駅付近（準備工）

### （2）大阪モノレール延伸

知事重点事業（継続）

R6当初：106.7億円、外R5補正（6号）：35.4億円（R5当初：137.6億円）

- ◆ 門真南から大阪空港間の所要時間が約30分短縮されるなど、放射状に形成された在来鉄道10路線との環状方向での結節による鉄道ネットワークの強化、代替経路の確保などに寄与します。
- ◆ 令和11（2029）年の開業をめざし、令和6年度は支柱建設工事、駅舎建設工事、車両基地工事、PC軌道桁製作ヤードの整備工事などを行います。



支柱建設工事

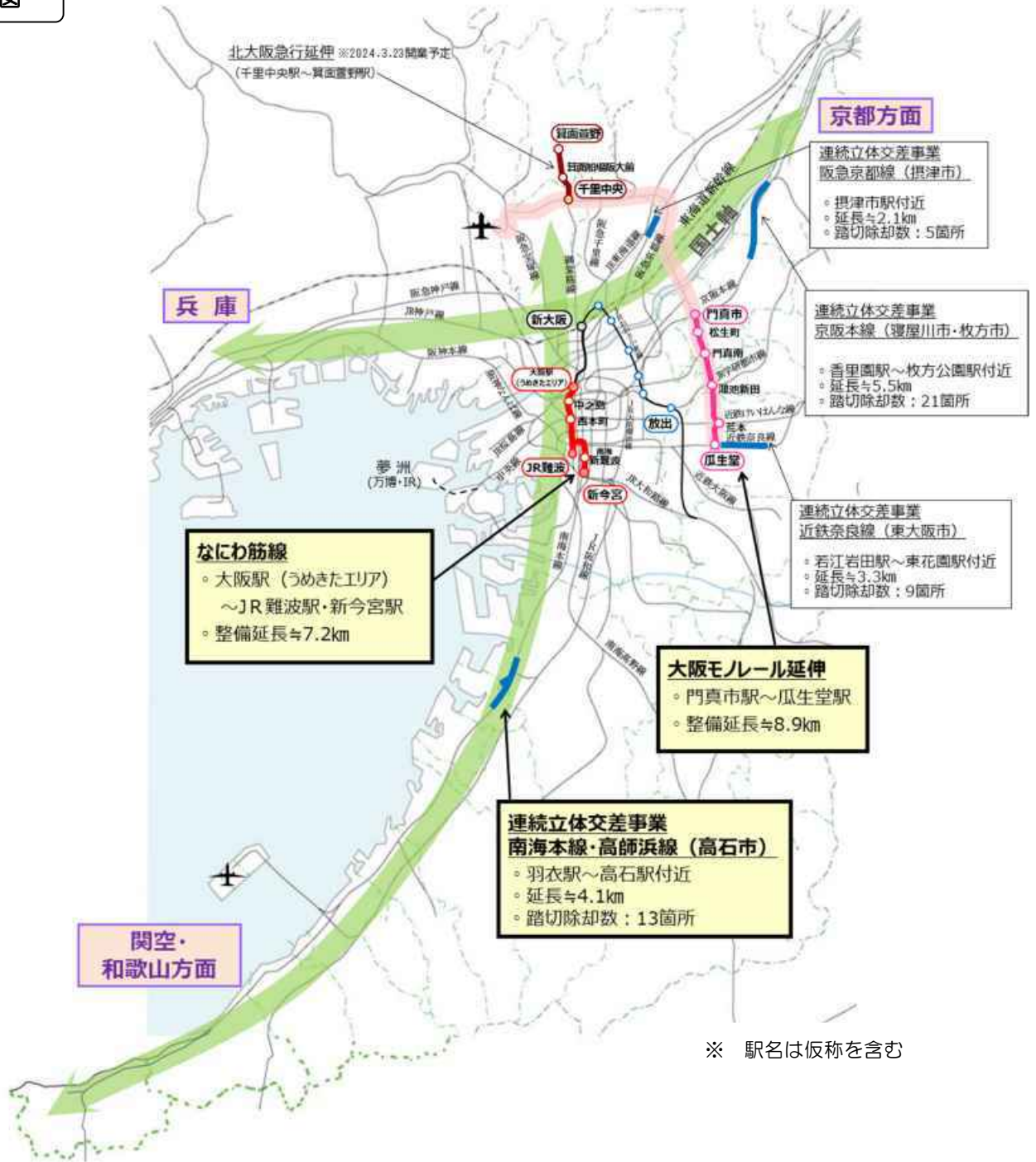


鋼軌道桁架設工事



車両基地整備工事

路線図



## 6 連続立体交差事業の推進 ～ 公共交通の利便性向上 ～

R6当初：108.5 億円（R5当初：106.1 億円）

◆「開かずの踏切」による交通渋滞や踏切事故の解消、列車運行の定時性の向上を図るとともに、鉄道により分断されている市街地の一体化を図り、安全で快適なまちづくりを進めます。

路線名	令和6年度取組
京阪本線（寝屋川市・枚方市）	鉄道高架工事、用地取得、埋蔵文化財調査、支障物件撤去工事の推進
阪急京都線（摂津市）	用地取得、埋蔵文化財調査、鉄道施設設計、仮線工事に着手するための付替道路工事の推進
南海本線・高師浜線（高石市）	高師浜線の高架下整備工事、側道整備工事の推進（令和6年4月上旬、高師浜線運転再開予定）
近鉄奈良線（東大阪市）	道路など復旧工事の推進（平成26年9月全線高架化切替済）



京阪本線 香里園駅（仮駅舎工事）



京阪本線 事業区間起点付近（土留工事）



阪急京都線 摂津市駅付近（用地買収状況）



南海高師浜線 本線との分岐部付近（高架橋工事）

## 7 予算額

○一般会計 439 億 1,419 万円、外 R5補正（6号）：50 億 9,111 万円

（R5年度当初予算：480 億 4,777 万円）

## 地震・津波対策の推進

～都市整備部地震防災アクションプログラムの推進～

連絡先	都市防災課 防災計画グループ
	課長補佐 有田、主査 織田
	内線 3907 直通 6944-9268
	河川整備課 都市河川グループ
	課長補佐 繁下、主査 和田
	内線 2937 直通 6944-9299

令和6年1月に発生した能登半島地震の被災者の府営住宅等への受け入れを引き続き行っていきます。  
また、今後発生が想定される南海トラフ巨大地震など、大規模災害への対策として、都市整備部地震防災アクションプログラム（平成27年度～令和6年度）に基づき、密集市街地対策や住宅・建築物の耐震化、道路の無電柱化、防災公園の拡張などの対策を引き続き推進していきます。併せて、津波・高潮への対策として三大水門の更新も進めています。

### 【令和6年度事業のトピックス】

#### 1 能登半島地震の被災者の受入

能登半島地震で被災された方を対象に、引き続き、生活家電や寝具など生活必需品を備えた当面100戸の府営住宅に受け入れを行っていきます。また、受け入れの際には、住戸への案内や相談に対応するなど職員によるサポートを行います。

#### 2 三大水門の更新事業の推進

過去最高潮位を記録した平成30年台風第21号において、市街地の高潮被害を防いだ三大水門のうち、木津川水門について、更新工事を推進します。また、安治川水門についても更新工事に着手します。

#### 3 密集市街地対策の推進

大規模な地震により、多くの建物の火災や倒壊が想定される密集市街地の防災性向上を図るため、事業主体である市を支援するなど、災害に強い都市構造の形成を図ります。

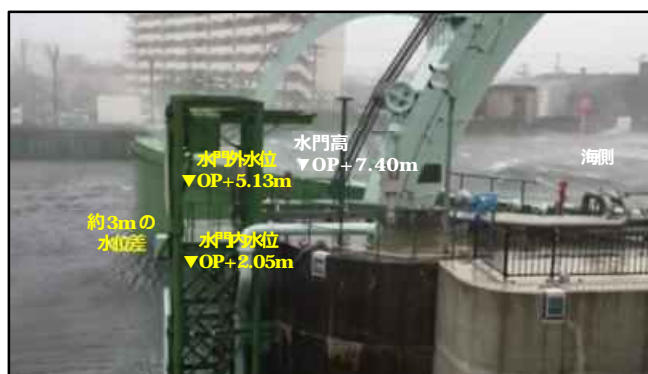
### 1 三大水門の更新

知事重点事業（継続）

5か年加速化対策一部活用

R6当初：20.3億円、外R5補正（6号）18.0億円（R5当初：19.7億円）

- ◆完成後50年以上が経過した三大水門（木津川・安治川・尻無川）は、劣化による更新時期が迫っています。更新にあたっては、気候変動による海面上昇などを考慮した高潮への対策に加え、南海トラフ巨大地震による津波への対策も行います。
- ◆令和4年度より更新工事に着手した木津川水門では、令和13年までの完了に向け、仮設工事などを推進します。また、次に更新期限が迫る安治川水門についても、令和16年までの完了に向け、更新工事に着手します。



平成30年台風第21号時の木津川水門閉鎖状況  
⇒三大水門を閉鎖し、約17兆円の高潮被害を防止



新木津川水門完成イメージ

## 2 密集市街地対策の推進

知事重点事業（継続）

R6当初：22.7億円（R5当初：29.8億円）

◆密集市街地の防災性向上を図るため、「大阪府密集市街地整備方針」に基づき、延焼拡大の危険性を低減する老朽建築物の除却や道路・公園等地区公共施設整備を行う市を支援するとともに、延焼遮断帯の核となる都市計画道路の整備などを推進します。

地震時等に著しく危険密集市街地 (H24時点)	現状 (R4年度末時点)	目標
2,248ha	1,353ha解消	令和7年度末までに9割以上解消、 令和12年度末までに全域解消

### 〔令和6年度実施内容〕

- 密集市街地整備を行う市への補助  
(補助対象市)

大阪市、豊中市、門真市、寝屋川市、東大阪市  
※R6より老朽建築物の除却に対する補助率のかさ上げを実施

《延焼の危険性を効果的に低減できる箇所での事業の推進》

※イメージ

#### ■事業計画

燃え広がる範囲

#### ■事業実施後

道路拡幅や除却により  
燃え広がる範囲が分断された

延焼拡大の危険性を効果的に低減

#### 道路等の地区公共施設整備

道路拡幅により、延焼の恐れがない建物間の離隔を確保

#### 老朽建築物の除却

耐火性能の高い建物への建替えにより  
延焼の恐れのある範囲が縮減

- 延焼遮断帯の核となる都市計画道路の整備  
(用地買収、道路築造工事)  
三国塚口線（豊中市庄内地区）  
寝屋川大東線（門真市北部地区）



都市計画道路の整備による延焼遮断空間の確保  
(三国塚口線)

### 3 都市基盤施設・建築物の耐震化

#### (1) 住宅・建築物の耐震化

知事重点事業（継続）

R6当初：8.6億円（R5当初：7.7億円）

◆地震による人的被害や建物被害を軽減するため、「住宅建築物耐震10ヵ年戦略・大阪」に基づき、住宅・建築物の耐震化を促進します。

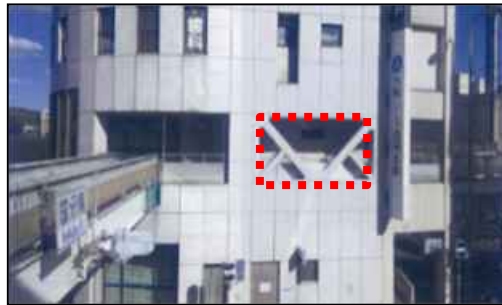
※進捗率：診断義務付け建築物に占める耐震性ありの割合

事業名	現状	目標（令和7年）
広域緊急交通路沿道建築物 （耐震診断義務付け建築物） 沿道にある一定の規模を超える建物	耐震性あり棟数/対象棟数（進捗率※） <b>89棟 / 275棟(約32%)</b> 令和5年12月時点	耐震性が不足する建物をおおむね解消
大規模建築物 （耐震診断義務付け建築物） 不特定多数の者及び避難に配慮を要する者が利用する大規模な建築物	耐震性あり棟数/対象棟数（進捗率※） <b>725棟 / 805棟(約90%)</b> 令和5年12月時点	耐震性が不足する建物をおおむね解消
住宅 木造住宅・分譲マンションを含むすべての住宅	耐震化率（耐震性あり戸数/住宅総戸数） <b>約89%(約353万戸/約398万戸)</b> 令和2年時点	耐震化率 <b>95%</b>

#### 〔令和6年度実施内容〕

次の住宅・建築物の耐震化に関する補助

- ・木造住宅
- ・分譲マンション
- ・多数の者が利用する建築物
- ・広域緊急交通路沿道建築物（建物・ブロック塀等）



沿道建築物 鉄骨ブレース設置



木造住宅 筋交い設置

《住宅・建築物の耐震化の事例》

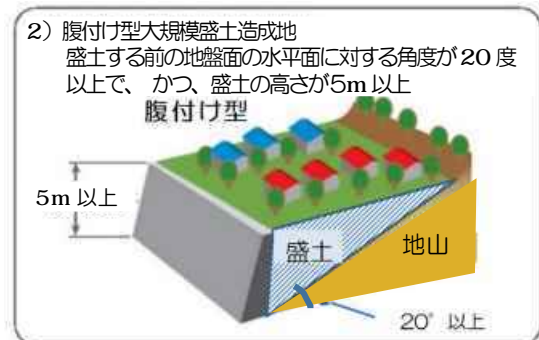
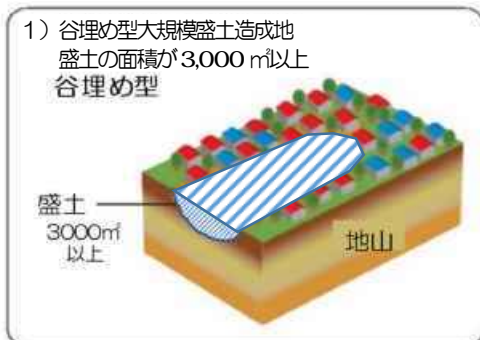
#### (2) 宅地の耐震化

知事重点事業（継続）

R6当初：0.8億円（R5当初：0.9億円）

◆大規模な盛土造成地における地震時の被害を防止・軽減するため、対象となる箇所の安全性の確認を進めます。令和4年度より、現地踏査を進めるとともに、地盤調査等の実施計画を作成しています。

対象箇所数（現地踏査）	令和5年度末時点の実績	令和6年度の取組
2,101箇所	800箇所	459箇所



<大規模盛土造成地>

- ・盛土面積が3,000㎡以上
- ・現地盤の角度が20度以上かつ盛土高さが5m以上

<府内の大規模盛土造成地数所管区域(R4.3)>

- |                        |         |
|------------------------|---------|
| ・府の所管区域(23市町村)         | 2,101箇所 |
| ・政令市・中核市・特例市の所管区域(10市) | 1,622箇所 |

(3) 広域緊急交通路などの耐震化

5か年加速化対策一部活用

R6当初：7.7億円、外R5補正（6号）：6.2億円（R5当初：4.2億円）

- ◆道路橋の耐震化について、広域緊急交通路（重点14路線）上の橋長15m未満の橋りょう及び広域緊急交通路（その他路線）を跨ぐ橋りょうの計46橋の耐震対策を令和6年度に完了します。
- ◆また、大河川を跨ぐ橋りょうの耐震対策にも取り組んでおり、令和6年度には淀川を跨ぐ鳥飼仁和寺大橋の耐震工事に着手予定です。
- ◆鉄道施設の耐震化について、広域緊急交通路と交差又は並走する鉄道施設や主要な高架駅などでの事業に対し、国、地元市町とともに、鉄道事業者への補助を行い、計画的な整備を促進します。

《道路橋の耐震化》

広域緊急交通路 対策箇所	対策箇所数	令和5年度末時点の実績	令和6年度の取組	備考
<ul style="list-style-type: none"> <li>・広域緊急交通路（その他路線）を跨ぐ橋りょう</li> <li>・広域緊急交通路（重点14路線）※15m未満</li> </ul>	46橋	29橋完了	17橋完了予定	事業期間（令和3から6年度予定）

〔令和6年度実施予定箇所〕

広域緊急交通路（重点14路線）の橋りょう  
国道423号 余野橋 など



橋りょうの耐震対策（縁端拡幅）  
（過年度実施例：国道423号女美尾橋・豊能町）

《鉄道施設の耐震化》

対策駅数・対策箇所数	令和5年度末時点の実績	令和6年度の取組	備考
[高架駅]25駅 （乗降客数1万人以上、かつ折り返し運転が可能又は複数路線が接続）	20駅で完了	1駅で実施 ・阪急池田駅	令和6年度末時点で22駅で完了予定
[交差又は並走箇所]48箇所 （広域緊急交通路と交差又は並走する橋りょうなど）	35箇所完了	1箇所実施 ・阪急京都線（伏見柳谷高槻線） ※ 地震防災アクションプログラムの対象以外に5箇所実施	令和6年度末時点で36箇所完了予定

高架駅の耐震対策  
（令和5年度実施例）



阪神西九条駅



近鉄鶴橋駅



(4) 下水道施設の耐震対策

R6 当初：23.8億円 (R5 当初：18.6 億円)

◆令和6年度の対策完了をめざし、下水処理場付近や広域緊急交通路の下に埋設されている管路の耐震対策を推進します。

施設	延長・対策施設	令和5年度末時点の実績	令和6年度 of 取組	備考
下水道	6.3 km 管路施設の耐震化	6.2kmの区間の対策完了	新たに0.1 kmの区間で対策を完了	令和6年度までに完了

〔令和6年度実施予定箇所〕  
高槻茨木汚水幹線



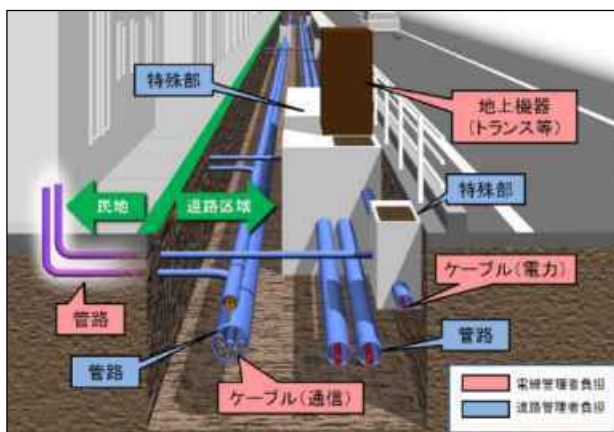
対策後

4 道路の無電柱化

5か年加速化対策一部活用

R6 当初：7.2億円、外R5補正(6号)：11.1億円 (R5 当初：7.0億円)

- ◆「大阪府無電柱化推進計画 (R4.4 改訂)」に基づき、「都市防災の向上」「安全で快適な歩行空間の確保」「良好な都市景観の確保」の3つの観点から、道路の無電柱化に取り組んでいます。
- ◆特に、「都市防災の向上」の観点から、大規模地震時に甚大な被害が想定される都心部や沿岸部へ向かう緊急車両の通行ルートとなる広域緊急交通路(重点14路線)を対象に、優先的に推進します。



電線共同溝のイメージ  
(出典：国土交通省 HP)



電線共同溝による無電柱化  
【国道176号(豊中市)】

〔令和6年度実施予定箇所〕

国道176号(豊中市)、国道308号(東大阪市)など

## 5 防災公園（後方支援活動拠点・広域避難場所）の整備

5 年加速化対策一部活用

R6 当初：14.2 億円、外 R5 補正（6号）：3.9 億円（R5 当初：12.7 億円）

◆災害時には被災者の救出救助等にあたる自衛隊等が集結する「後方支援活動拠点」や、大規模火災等から住民の安全を確保する「広域避難場所」となる防災公園の拡張整備を推進します。



後方支援活動拠点や広域避難場所となる広場の整備（久宝寺緑地）

### ≪主な対策≫防災公園の拡張

施設	対策公園	令和6年度 of 取組	備考
公園	11公園 (※6公園完了済)	5公園 (久宝寺緑地、蜻蛉池公園、服部緑地、大泉緑地、寝屋川公園)	5公園のうち2公園（久宝寺緑地、蜻蛉池公園）の拡張について令和6年度未完了目標

## 6 予算額

○一般会計 96 億 6,694 万円 外 R5 補正（6号）：47 億 9,218 万円  
(R5 年度当初予算：105 億 8,779 万円)

○大阪府流域下水道事業会計 23 億 7,765 万円  
(R5 年度当初予算：18 億 6,047 万円)

## 治水対策・土砂災害対策の推進

～防災・減災対策の推進～

連 絡 先	河川整備課 計画グループ
	課長補佐 岩井、主査 飛鷹
	内線 2935 直通 6944-9296
	審査指導課 調整グループ
	課長補佐 西、主査 東坂
	内線 6811 直通 6210-9720

「人命を守る」ことを最優先に、「逃げる」「凌ぐ」「防ぐ」施策を効率的・効果的に組み合わせた取組を推進します。また、危険な盛土等を包括的に規制する盛土規制法の施行に向けた取組も進めていきます。

### 【令和6年度事業のトピックス】

#### 1 寝屋川流域総合治水対策の推進

寝屋川北部地下河川では、深さ100mを超える城北立坑（大阪市）の築造工事を推進しています。また、城北立坑に続く鶴見調節池（大阪市・守口市）の整備に着手します。

### 1 治水対策の推進

#### （1）寝屋川流域総合治水対策の推進

知事重点事業（新規）

5か年加速化対策一部活用

R6当初：142.8億円、外R5補正（6号）：65.7億円（R5当初：97.3億円）

- ◆寝屋川流域総合治水対策の根幹施設である地下河川や下水道増補幹線等の整備を推進します。
- ◆北部地下河川では、河川事業として日本初となる大深度地下を使用するため、深さ100mを超える城北立坑の築造工事を進めるとともに、続く鶴見調節池の工事着手に向けて、掘削機械の製作等を進めます。また、南部地下河川では、最下流区間の着手に向け、用地買収を進めます。
- ◆下水道増補幹線は、門真守口増補幹線など5幹線（守口市ほか4市）の整備を進めています。
- ◆令和6年度に法善寺多目的遊水地（柏原市）を供用するとともに、引き続き布施公園調節池（東大阪市）、加納元町調節池（東大阪市）の工事を推進します。



寝屋川北部地下河川断面イメージ



法善寺多目的遊水地



寝屋川北部地下河川城北立坑



門真守口増補幹線

## (2) 中小河川改修の推進

5か年加速化対策一部活用

**R6当初：60.3億円 外R5補正(6号)：9.0億円 (R5当初：58.4億円)**

- ◆時間雨量50ミリ程度の降雨(10年に1度程度発生するおそれのある降雨)で建物の1階相当が水没するリスクがある河川などに対する川幅の拡幅や河床の掘削などの対策に加え、流出抑制を図るためのため池の治水活用など、流域全体で治水対策に取り組む「流域治水」を推進しています。
- ◆令和6年度は、梅川(河南町)など45河川の河川改修を推進します。このうち、落堀川(松原市)において河川改修が概成します。また、山田川、正雀川流域(吹田市)のため池の治水活用などを推進します。



梅川

## 2 土砂災害対策の推進

土砂災害対策の施設整備など

5か年加速化対策一部活用

**R6当初：16.1億円、外R5補正(6号)10.3億円 (R5当初：15.4億円)**

- ◆土砂災害警戒区域等において、土石や流木から住宅や要配慮者利用施設、避難所、公共施設などを守るため、対策工事を進めるとともに、特別警戒区域内の既存家屋の移転・補強補助制度の活用を支援します。
- ◆砂防事業として北川支川(枚方市・交野市)など30箇所、急傾斜地崩壊対策事業として下河内(4)地区(河南町)など10箇所施設整備を推進します。このうち、北川(能勢町)、楠畑川第1支溪(泉南市)で砂防事業、中佐備地区(富田林市)での急傾斜地崩壊対策事業が概成します。



楠畑川第1支溪砂防事業



移転イメージ



中佐備地区急傾斜地崩壊対策事業



補強イメージ

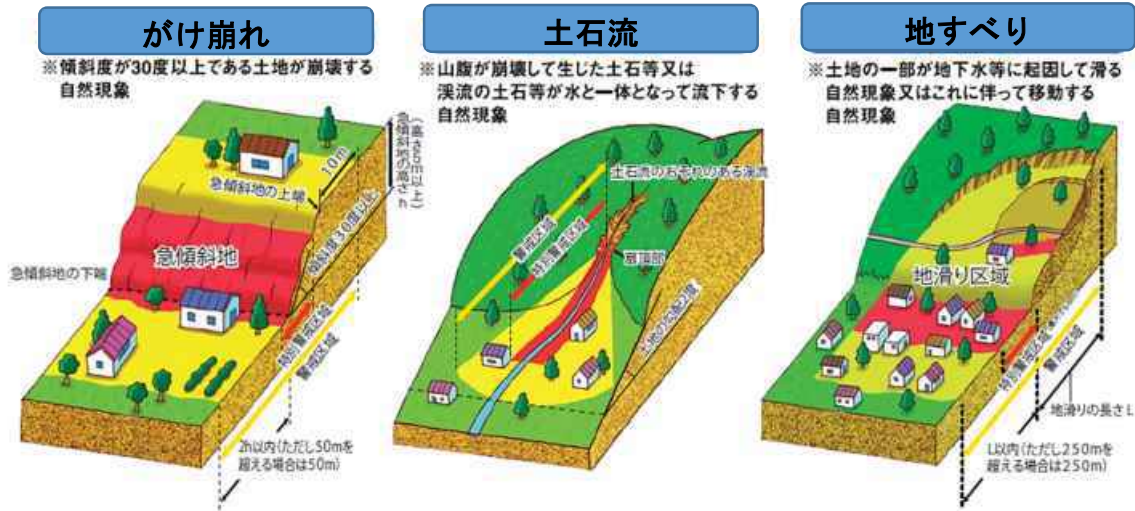
### 3 避難行動支援の拡充

#### 土砂災害防止法に基づく基礎調査の推進

知事重点事業（継続）

R6当初：0.6億円（R5当初：1.1億円）

- ◆土砂災害警戒区域などに指定済みの箇所における地形改変の状況調査や高精度な地形情報の活用により、新たな調査対象斜面の把握に努めています。
- ◆令和6年度も引き続き、地形改変箇所や新たに把握した斜面の現地調査を実施し、土砂災害警戒区域などの見直しを行うことで、市町村による警戒避難体制の整備を支援していきます。



### 4 盛土規制法に基づく取組

知事重点事業（継続）

R6当初：0.4億円（R5当初：240万円）

- ◆危険な盛土等を全国一律の基準で包括的に規制する「宅地造成及び特定盛土等規制法」（通称：盛土規制法）に基づく大阪府所管分の規制区域を令和6年4月1日に指定し、同日より同法の運用開始を予定しています。（令和5年度：規制区域を指定するための基礎調査を実施）
- ◆令和6年度は、既存盛土の分布や災害発生の危険性を把握するための基礎調査（既存盛土調査）を実施します。



基礎調査（既存盛土調査）イメージ

## 5 予算額

○一般会計 290億9,264万円、外R5補正(6号)83億74万円  
(R5年度当初予算:298億3,652万円)

○大阪府流域下水道事業会計 68億2,933万円、外R5補正(1号)20億円  
(R5年度当初予算:53億4,142万円)

# 誰もが安心できるくらしの確保と 環境配慮の取組

～居住魅力あふれる都市の実現～

連絡先	建築環境課 住環境推進グループ
	課長補佐 亀元、主査 秀坂
	内線 4330 直通 6210-9717
	建築安全課 監察・指導グループ
	課長補佐 高橋、主査 西
	内線 4326 直通 6210-9729

ひとと環境にやさしい住まいとまちの実現に向け、安全・安心な住まいの確保や移動の円滑化、2050年カーボンニュートラルの実現等に向けた取組を進めます。

## 【令和6年度事業のトピックス】

### 1 面的・一体的なバリアフリーの推進

市町村が策定する「バリアフリー基本構想」に基づき、鉄道駅の周辺などのエリアにおいて、歩行空間や駅などのバリアフリー化事業を一体的に推進します。

### 2 雑居ビル火災対策の推進

令和3年12月に発生した大阪市北区の雑居ビル火災を契機に、定期的な検査報告の対象となる建築物の範囲が拡大されたことから、新規対象建築物の調査等を実施します。

## 1 まちのバリアフリーや道路通行空間の整備

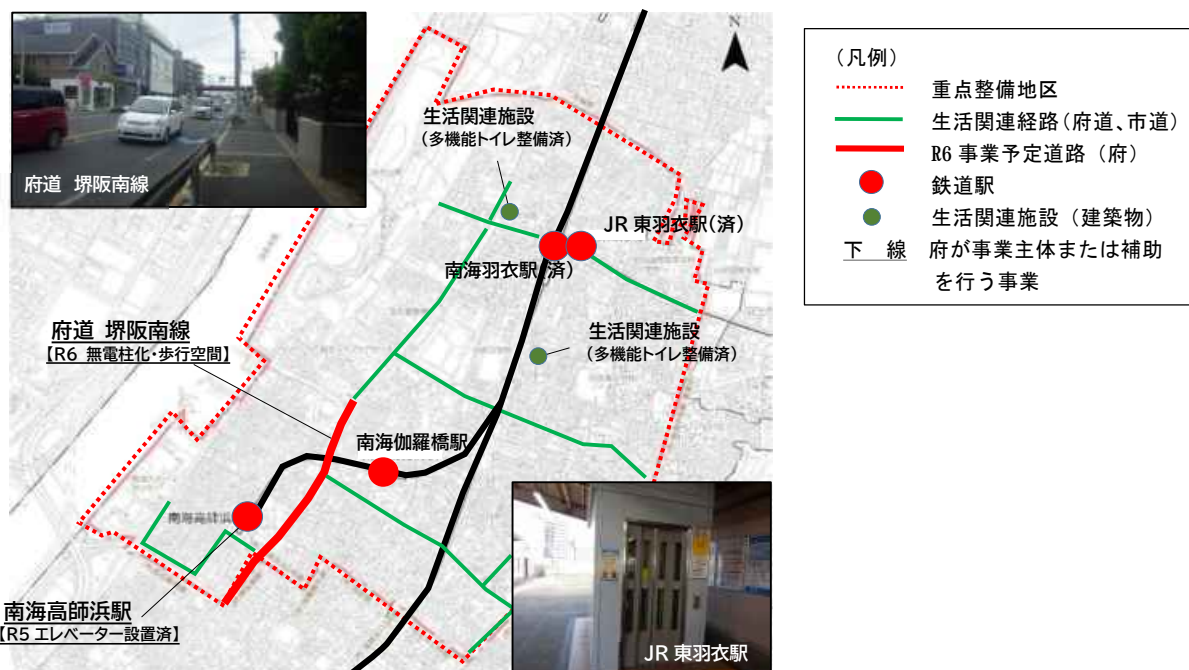
R6当初：24.3億円、外R5補正（6号）：1.3億円（R5当初：30.3億円）

### (1) まちのバリアフリー化

#### ① 面的・一体的なバリアフリー化事業の推進

◆市町村が策定する「バリアフリー基本構想」に基づき、鉄道駅の周辺など多数の方が利用する地区内において、府市連携のもと、歩行空間や鉄道駅等のバリアフリー化を一体的に実施します。

【バリアフリー基本構想に基づく主な事業】 (例) 羽衣駅・高師浜駅線周辺地区（高石市）



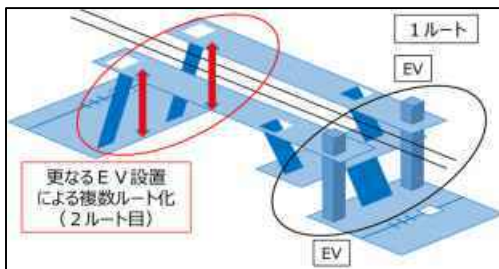
② 鉄道駅のバリアフリー化促進  
エレベーターの整備促進

知事重点事業（継続）

R6当初：0.4億円（R5当初：0.4億円）

◆大阪市中心部の駅における乗換えルートのバリアフリー化を推進するため、既存駅舎にエレベーターを整備する鉄道事業者に対して、国、地元市町とともに補助を行います。

〔令和6年度実施予定箇所〕  
JR西日本「弁天町駅」(継続)



バリアフリールートの複数化の例



弁天町駅完成イメージ図 提供：JR西日本

③ 建築物のバリアフリー化促進

R6当初：0.2億円（R5当初：692万円）

◆多数の方が利用する建築物のバリアフリー化を促進するため、福祉のまちづくり条例の適切な運用を図るとともに、条例に基づく基準の見直しに向けた実態調査等を実施します。



車椅子使用者用駐車施設



直径180cm以上の円が内接できるスペースを有する車椅子使用者用便房



視覚障がい者誘導用ブロックの敷設

(2) 通学路をはじめとした歩行者の交通安全の確保



【枚方富田林泉佐野線（寝屋川市）】〔令和5年度整備〕

〔令和6年度実施予定箇所〕吹田箕面線（吹田市）、和歌山貝塚線（貝塚市）など



### (3) 自転車の安全で適正な利用の促進（自転車条例）

#### ① 自転車通行空間の整備（ハード対策）

- ◆「大阪府自転車通行空間 10 か年整備計画（案）」[計画期間 H28～R7 年度]に基づき、交通状況や市町村が策定する自転車ネットワーク計画などを踏まえた優先整備区間約 200 kmにおいて、自転車通行空間（青矢羽根型路面表示など）の整備を推進しています。
- ◆令和5年度末までに約 145km の整備を行い、令和6年度は約 31km の整備を予定しています。



青矢羽根型路面表示



【枚方交野寝屋川線（枚方市）  
〔令和5年度整備〕



【茨木摂津線（吹田市）  
〔令和5年度整備〕

〔令和6年度実施予定箇所〕（旧）大阪中央環状線（豊中市）、岬加太港線（岬町）など

#### ② 自転車保険の加入促進・ヘルメットの着用促進に関する広報啓発など（ソフト対策）

- ◆自転車条例の事業連携協定企業や関係機関と連携し、自転車マナーアップイベントの開催やリーフレットの配布等、自転車保険の加入促進、ヘルメットの着用促進等、自転車の安全適正利用に向けた広報啓発を推進します。



自転車マナーアップイベント



自転車保険の加入促進リーフレット



ヘルメットの着用促進リーフレット

## 2 路線バス事業者への支援

知事重点事業（新規）

R6当初：0.4億円

- ◆路線バスの確保・維持に向けて、人材確保に取り組む路線バス事業者を支援します。

### 〔令和6年度実施内容〕

- 第二種大型自動車運転免許の取得や人材確保セミナー等の広報活動、ドライバーの研修など、人材確保・育成に係る経費への補助



第二種大型自動車運転免許保有者数の推移（大阪）

### 3 雑居ビル火災対策事業

R6当初：190万円

◆大阪市北区ビル火災を契機として法改正がなされ、定期的な検査報告の対象となる建築物の範囲が拡大（※）されたことから、新規対象建築物の調査等を実施します。

#### 〔令和6年度実施内容〕

新規対象建築物の建築計画概要書情報の整理、所有者アンケート等

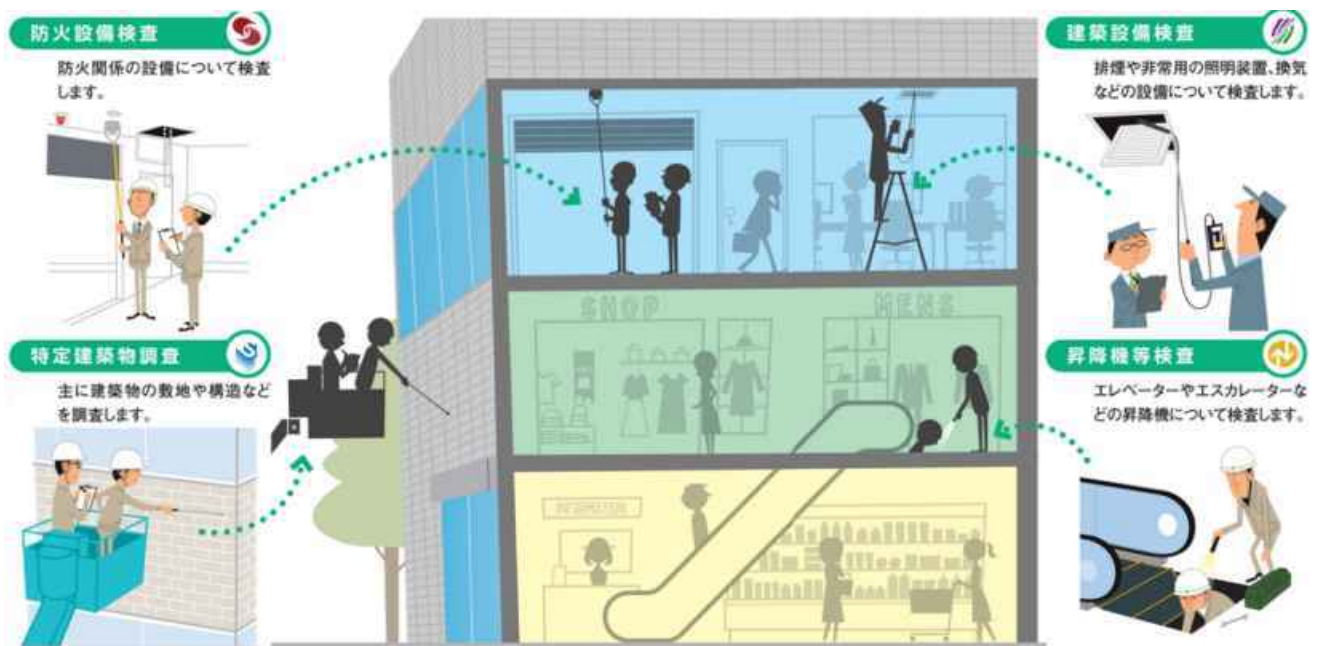
※定期的な検査報告（建築基準法第12条第1項・第3項）

建築物の維持保全を適正に実施するために、劇場やホテルなどの特殊建築物や事務所などの所有者に対し、定期的な調査・報告を義務づける制度。

対象となる建築物の範囲は法改正により次のように拡大されました。

【改正前】5階建て以上延べ面積1000㎡超の事務所ビル

【改正後】3階建て以上延べ面積200㎡超の事務所ビル



定期調査・検査報告の項目（出典：国土交通省・建築防災推進協議会）

### 4 民間賃貸住宅啓発等施策推進事業

R6当初：335万円

◆民間賃貸住宅退去時の原状回復のトラブル防止に向け、原状回復の基本的な考え方等について、不動産事業者等と連携し、府民への周知・啓発を図ります。

#### 〔令和6年度実施内容〕

- 原状回復の考え方をわかりやすく伝える、新たな周知啓発ツールの作成
- 入居、退去の多い時期を捉え、高校、大学の卒業生等をターゲットにした周知啓発を実施



デジタルサイネージ広告



大阪府版ガイドライン

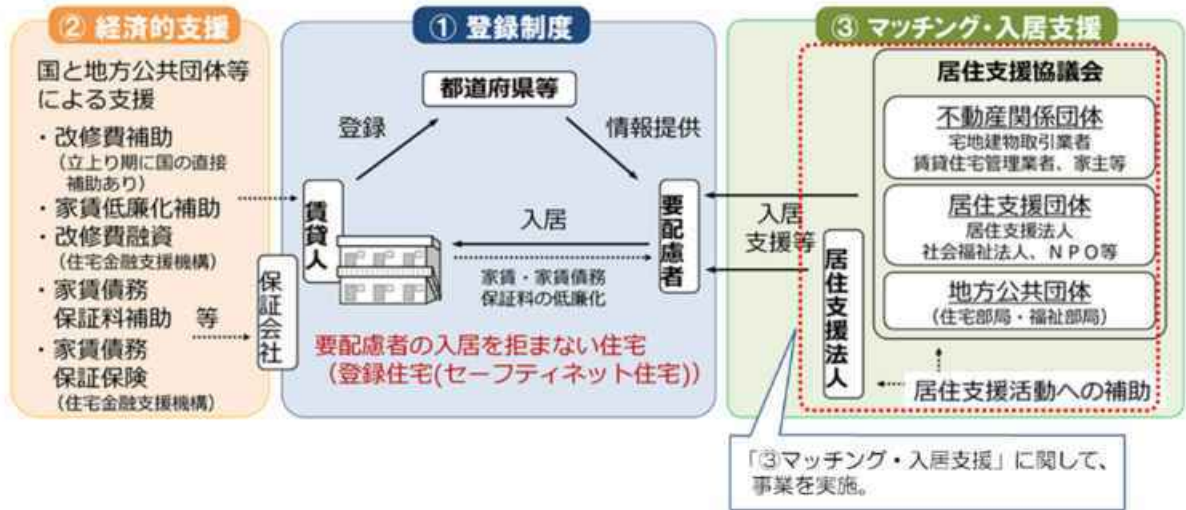
## 5 住宅セーフティネットの充実

### (1) 住宅確保要配慮者に対する支援体制の構築（居住安定確保促進事業）

知事重点事業（継続）

R6当初：0.3億円（R5当初：0.3億円）

◆市区町村単位の居住支援協議会設立を促進し、地域の実情に応じた居住支援体制の構築を図ります。



民間賃貸住宅を活用した住宅セーフティネット制度の枠組み

（出典：国土交通省）

#### 〔令和6年度実施内容〕

- ・民間事業者等が連携した居住支援協議会設立に向けた体制整備への補助
- ・各地域で核となる団体等の発掘や育成
- ・居住支援研修会・交流会の開催 等

### (2) 府営住宅の再編・整備、管理

#### ①再編・整備

5か年加速化対策一部活用

R6当初：205.9億円、外R5補正（3号）：2億円（R5当初：178.4億円）

- ◆府民の居住の安定確保を図るため、「大阪府営住宅ストック総合活用計画」に基づき、建設時期や住戸のバリアフリーの状況、団地ごとの需要や立地環境等に応じて、府営住宅の建替え（再編・整備）など適切に事業手法を選択し、ストックを有効に活用するとともに、地域のまちづくりに貢献する活用地の整備を行います。
- ◆エレベーターを設置していない中層住宅については、築年数や階数、集約建替等の着手時期を考慮して、エレベーター設置を計画的に進めます。

事業	想定事業量 (令和3年度～令和12年度)	令和6年度 実施予定
集約建替	約5,000戸	※工事着工は令和8年度以降を想定 <参考>前計画からの継続分：140戸
集約廃止 (前計画からの継続事業を含む)	約3,000戸	323戸
中層エレベーター設置	約1,000基	96基



【エレベーター設置】大東朋来

②管理

R6当初：203.2億円（R5当初：185.7億円）

- ◆指定管理者制度により、入居者の安心・コミュニティを支える取組や、適切な募集、入居管理等を行います。
- ◆施設点検の強化や早期の管理・修繕、耐久性の向上、躯体の経年劣化の軽減を図る長寿命化型の改善を実施し、ライフサイクルコストの削減を図りながら、良質なストックの維持保全に努めます。また、住戸内のバリアフリー化が図られていない既存の住戸については、計画的に住戸内バリアフリー化事業を進めます。

事業	想定事業量 (令和3年度～ 令和12年度)	令和6年度 実施予定
住戸内 バリアフリー化	約5,000戸	490戸



【バリアフリー化】床段差の解消

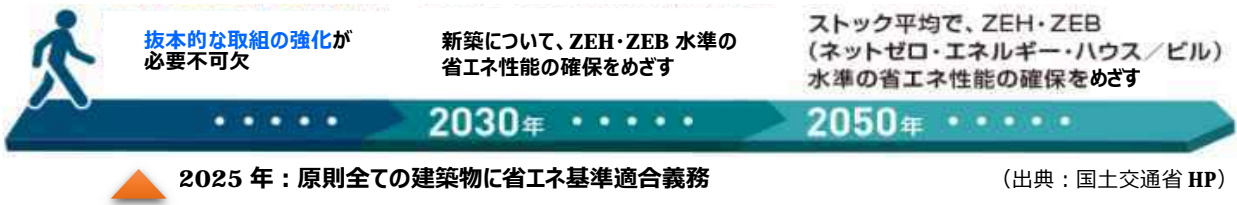
6 カーボンニュートラルの実現に向けた取組

(1) 住宅・建築物の取組の推進

知事重点事業（継続）

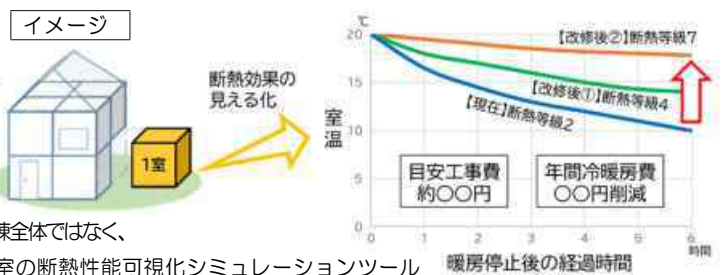
R6当初：0.1億円（R5当初：200万円）

- ◆2050年カーボンニュートラルの実現に向け、国は、建築物の省エネ性能の一層の向上を図る対策の抜本的な規制強化や、建築物分野における木材利用の更なる促進に資する規制の合理化などを進めています。
- ◆住宅の新築（注文・建売）やリフォームなどを検討する時点から国の規制誘導や様々な支援制度などの情報を取得できるよう、効果的な情報発信による更なる普及啓発を実施します。
- ◆府有建築物において、新築（建替えを含む）でのZEB・ZEH化及び木材利用に向けた設計・検討を行うとともに、西大阪治水事務所でESCO事業を活用してZEB基準相当への適合をめざします。



〔令和6年度実施内容〕

- ・住宅断熱性能の可視化シミュレーションツール等を作成・活用した省エネ住宅の普及啓発
- ・市町村や建築関係団体と連携した普及啓発
- ・ZEH・ZEB普及に向けたイベントの実施
- ・顕彰制度及び現地見学会の実施  
(おおさか環境にやさしい建築賞、“涼”デザイン建築賞)



（府有建築物の率先取組）



おおさか環境にやさしい建築賞  
令和5年度大阪府知事賞 クボタグローバル技術研究所



ZEB・ZEH化、太陽光パネル設置の  
具体化に向けた設計・検討



ESCO事業を活用したZEB化の検討  
(西大阪治水事務所)

## (2) 土木施設の取組の推進

◆都市インフラ施設における二酸化炭素排出量実質ゼロ達成に向けた様々な取組を進めています。

### (流域下水道における取組)



温室効果ガス排出量の少ない  
次世代型焼却炉の導入



省エネ機器の導入

## 7 予算額

○一般会計 40億8,717万円 外R5補正(6号): 1億2,805万円

(R5年度当初予算: 44億9,156万円)

○大阪府営住宅事業特別会計 825億4,538万円 外R5補正(3号): 2億円

(R5年度当初予算: 1,293億9,255万円)

## 都市基盤施設長寿命化計画の更新と 更なる効率的・効果的な維持管理の推進 ～メンテナンスの充実・強化～

連絡先	事業企画課 維持・情報グループ 課長補佐 中井、主査 妻井 内線2963 直通6944-9269
	公園課 公園整備グループ 課長補佐 勝山、主査 堤 内線2980 直通 6944-9314

高度経済成長期に集中的に整備された道路や河川、公園、下水道などの都市基盤施設を良好な状態で将来世代に引き継ぐため、効率的・効果的な維持管理を進めます。また、民間活力を導入し、まちの魅力を向上させる取組も進めます。

### 【令和6年度事業のトピックス】

#### 1 大阪府都市基盤施設長寿命化計画の見直し

都市基盤施設の効率的・効果的な維持管理を推進するために、平成27年3月に大阪府都市基盤施設長寿命化計画を策定しました。令和6年度末に計画策定から10年を迎えることから、現計画の取組を検証し、社会情勢の変化等を踏まえて令和6年度末の見直しをめざします。

#### 2 民間活力の導入

民間ノウハウを活用し、施設の更新や整備や管理運営等を行います。

#### 3 行政DX化による府民サービス向上の取組

特殊車両通行許可申請や道路占用許可申請のオンライン化に加え、さらなる府民サービス向上に向けて、道路台帳デジタル化に取り組みます。

## 1 都市基盤施設の維持管理

5か年加速化対策一部活用

◆計画的に維持管理を行うため、橋りょうなどインフラ施設の点検等により、施設の健全度を把握し、維持管理データベースシステムも活用して施設の長寿命化を図っています。また、老朽化により大量更新時期を迎えている流域下水道施設や公園施設などを計画的に更新します。



橋りょうの定期点検



河川設備の長寿命化



下水道施設の更新


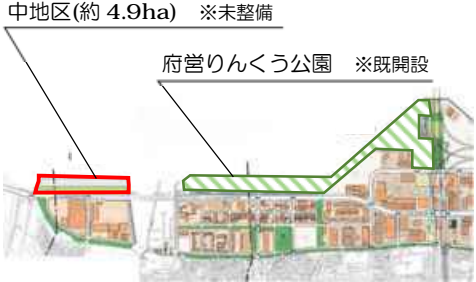


公園施設の更新

## 2 民間活力の導入

### (1) 府営公園

◆利用者サービスを高め、公園の魅力向上を図ることを目的に、民間ノウハウを活用し、久宝寺緑地プールの大規模改修やりんくう公園の新規拡張整備を行います。

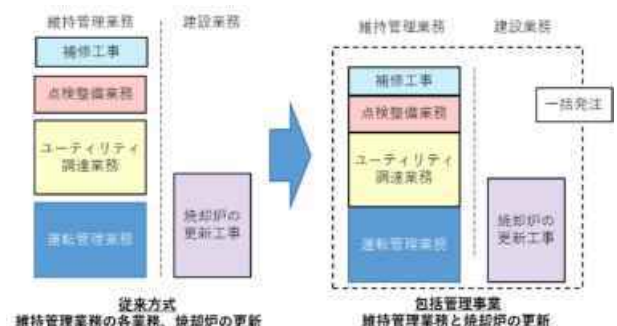
公園名	久宝寺緑地	りんくう公園（中地区）
制度	PFI事業（20年間）	P-PFI事業（20年間）
概要	プール再整備に加え、公園全体の管理運営(指定管理)を一体としたPFI事業を実施	未整備区域において、公園の一般園地と民活施設(収益施設)を一体に整備するP-PFI事業を実施
イメージ		
スケジュール	令和6年度 事業者決定 令和7年度 指定管理開始 令和10年度 新プールオープン	令和6年度 事業者公募 令和8年度 公園供用開始・民活施設オープン

### (2) 流域下水道事業

◆下水道経営の健全性の向上をめざし、民間の活力を活用した効率的な事業運営を進めています。今池水みらいセンターでは包括管理事業を実施しており、令和5年度に新技術を用いた焼却炉の建設工事に着手しています。また、中央水みらいセンターでも令和5年度から包括管理事業を開始しています。



焼却炉のイメージ



今池水みらいセンターにおける包括範囲

※包括管理事業とは・・・様々な維持管理業務と設備の更新を一括して行う事業

### (3) 府営住宅

◆建替対象団地において、民間事業者の提案による福祉施設の併設や民間戸建住宅の供給など、まちづくりに寄与する用地活用事業と合わせたPFI手法による建替えに取り組みます。



吹田高野台住宅



枚方交北第2住宅

### 3 行政DX化による府民サービスの向上

R6当初：1.0億円

◆府民サービス向上に向け、特殊車両通行許可のオンライン申請を令和5年1月に開始、道路占用許可のオンライン申請を令和6年2月から開始予定です。さらに、令和6年度にはWEB公開によって来庁不要となる等、様々なメリットがある道路台帳デジタル化に取り組みます。

令和5年1月より運用中

**特殊車両通行許可オンライン申請**  
スマートフォンやパソコンから24時間申請可能  
→運用後の1年間(R5.1~R6.1)で、約2,000件の申請

令和5年度 運用開始

**道路占用許可オンライン申請**  
「新規」・「変更」・「廃止」手続きが対象  
「継続」手続きはR6年度以降運用開始予定

道路台帳デジタル化

大阪府管理の道路台帳図面をデジタル化し、システム構築  
【メリット】  
・WEB公開による府民サービス向上(来庁不要等)  
・管理における更新等の作業の省力化

### 4 予算額

○一般会計 312億 3,351万円 外R5補正(6号): 26億 9,387万円  
(R5年度当初予算: 296億 7,744万円)

【道路】R6: 159.7億円 (R5当初: 144.3億円)  
【河川】R6: 88.6億円 (R5当初: 87.7億円)  
【公園・街路樹】R6: 48.6億円 (R5当初: 48.4億円)  
【その他】R6: 15.5億円 (R5当初: 16.4億円)

○大阪府営住宅事業特別会計 17億 3,667万円  
(R5年度当初予算: 2億 142万円)

○大阪府流域下水道事業会計 440億 6,003万円 外R5補正(1号): 35億 1,931万円  
(R5年度当初予算: 448億 9,953万円)

【維持管理】R6当初: 293.0億円 (R5当初: 312.4億円)  
【改築更新】R6当初: 147.6億円 (R5当初: 136.6億円)



### ◇令和6年度に概成・供用を図る事業一覧

事業名	事業箇所名等		主な事業内容	供用予定
	路線・河川・施設名等	箇所		
道路事業	国道371号(石仏バイパス)	河内長野市天見	現道拡幅 L=2.7km W=7.5～9.0m	上半期
連続立体交差事業	南海高師浜線	高石市	鉄道高架本体工事 L=1.0km	上半期
河川事業	法善寺多目的遊水地	柏原市法善寺四丁目	越流堤、池床掘削	上半期
河川事業	一級河川 落堀川	松原市大堀5丁目～ 松原市若林1丁目	河道改修 L=0.4km (新落堀橋上流～中橋上流)	上半期
砂防事業	武庫川水系北川	能勢町天王	砂防堰堤	上半期
砂防事業	男里川水系楠畑川第1支溪	泉南市信達金熊寺	砂防堰堤	上半期
急傾斜地崩壊対策事業	中佐備地区急傾斜地	富田林市佐備	法枠工	上半期
公園事業	久宝寺緑地	八尾市西久宝寺	約1.1ha新規整備	下半期
公園事業	大泉緑地	堺市北区南花田町	約1.8ha新規整備	下半期
公園事業	蜻蛉池公園	岸和田市三ヶ山町	約1.5ha新規整備	下半期